



## 都市公園

都市公園面積18.06km<sup>2</sup>都市計画区域内人口1人当たりの面積13.49m<sup>2</sup>

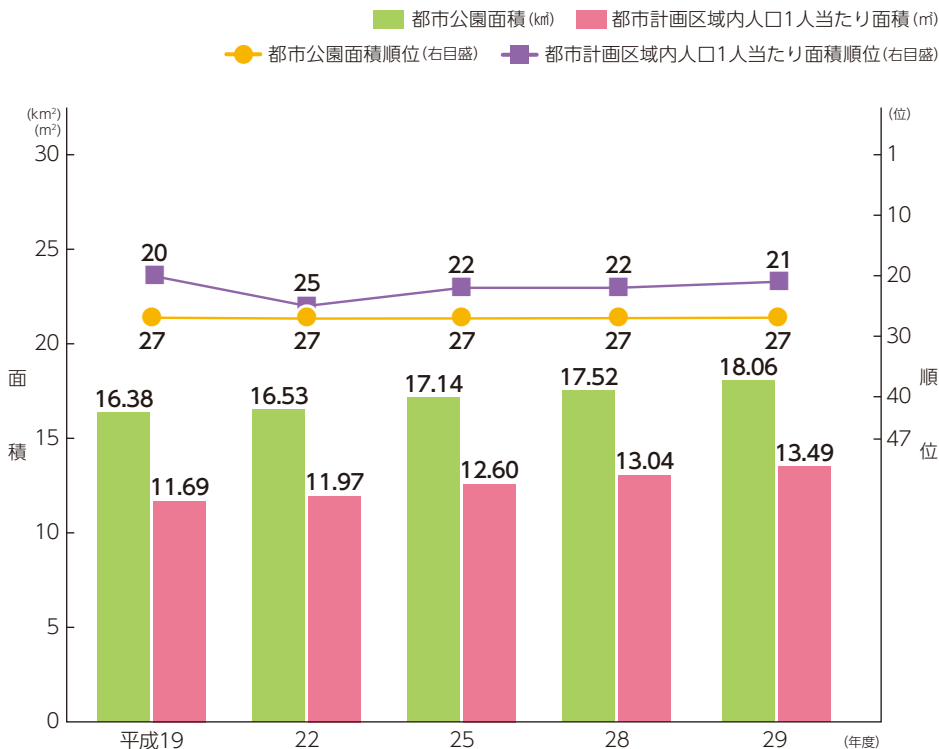
平成29年度末の都市公園面積は18.06km<sup>2</sup>で全国27位、都市計画区域内人口1人当たりの都市公園面積は13.49m<sup>2</sup>で21位となっています。

都市公園等整備現況調査結果によると、都市公園面積は平成19年度末の16.38km<sup>2</sup>(全国27位)から平成22年度末で16.53km<sup>2</sup>(27位)、平成25年度末で17.14km<sup>2</sup>(27位)、平成28年度末で17.52km<sup>2</sup>(27位)、平成29年度末で18.06km<sup>2</sup>(27位)と増加しています。

都市計画区域内人口1人当たりの都市公園面積は、平成19年度末の11.69m<sup>2</sup>(全国20位)から平成22年度末は11.97m<sup>2</sup>(25位)、平成25年度末は12.60m<sup>2</sup>(22位)、平成28年度末で13.04m<sup>2</sup>(22位)、平成29年度末で13.49m<sup>2</sup>(21位)と増加しています。

## 都市公園面積の推移

資料:国土交通省「都市公園等整備現況調査」





## 自然公園利用者数

## 1ha当たりの利用者数は、全国平均を上回る

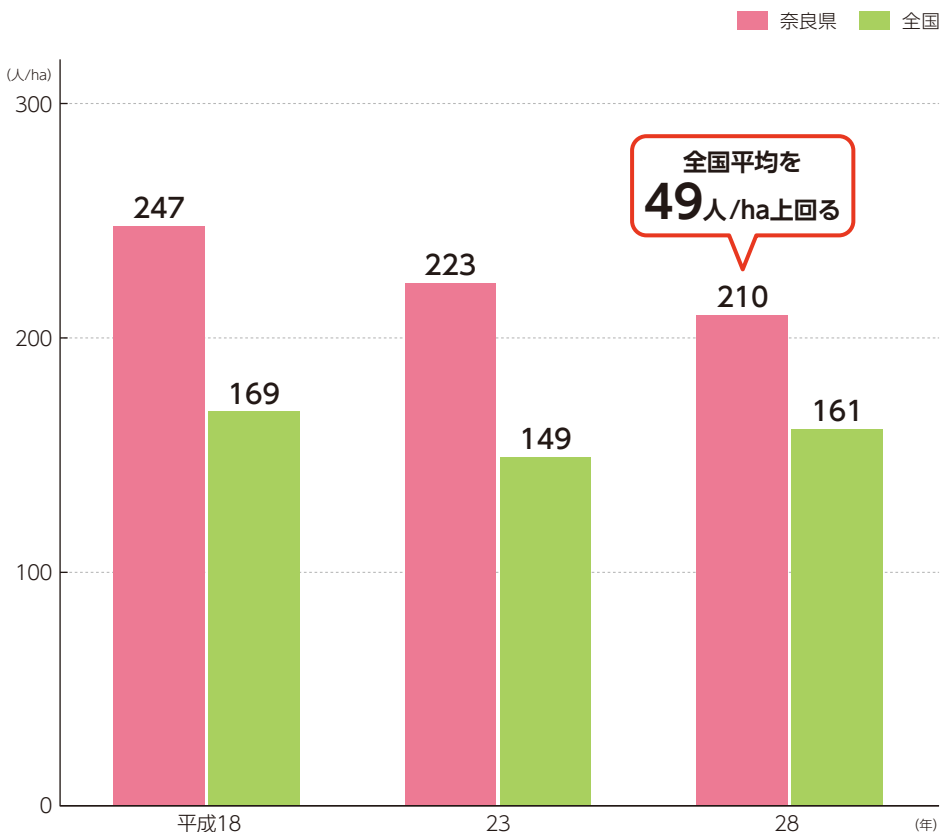
1ha当たりの利用者数は、平成18年が247人、平成23年が223人、平成28年が210人で、いずれも全国平均を上回っています。

平成28年の自然公園1ha当たりの利用者数は、210人と全国平均の161人を49人上回っています。平成23年(223人)と比べると13人減少しています。

- 自然公園…優れた自然の風景地の保護及び利用の増進を図るために指定された公園。奈良県内には8つの自然公園(国立公園(吉野熊野)、国定公園(金剛生駒紀泉・高野龍神・大和青垣・室生赤目青山)、県立自然公園(矢田・吉野川津風呂・月ヶ瀬神野山))があります。

## 自然公園1ha当たりの利用者数の推移

資料:環境省「自然公園等利用者数調」





## 景観計画策定市町村率

## 県内6市町村が景観計画策定(県内策定率15.4%)

平成23年が12.8%、平成30年が15.4%と景観計画策定市町村率は向上しています。

平成30年時点で橿原市、奈良市、明日香村、斑鳩町、生駒市、桜井市(策定順)の6市町村が景観計画を策定しています。

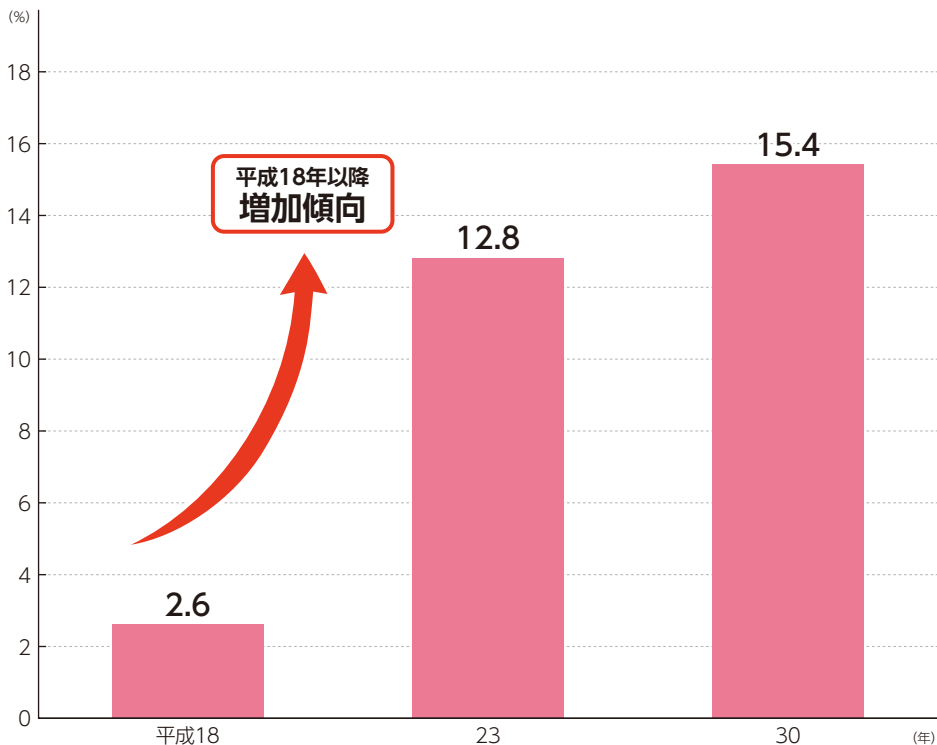
県では地域の特性に見合ったきめ細やかな景観行政の推進に向けて、今後も景観計画未策定市町村への景観計画策定に向けた支援、働きかけを行っていきます。

- 景観計画…景観計画に定められた景観計画区域内では建物の新築や改築などの際に都道府県や市町村に届け出が必要となり、色彩や緑化についての基準を守らなければなりません。

## 景観計画策定市町村率の推移

資料:国土交通省「景観法の施行状況」

■ 奈良県





## 公共下水道の普及率

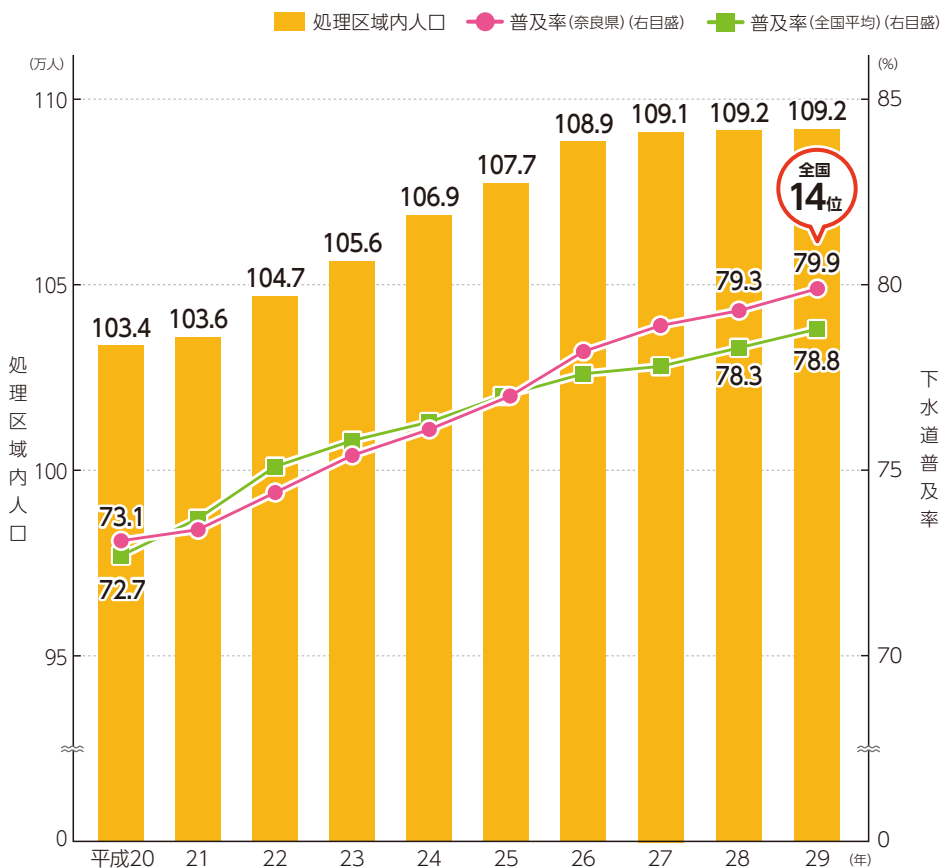
### 下水道処理人口普及率は79.9%

平成29年度末の公共下水道処理人口普及率は79.9%で前年度の79.3%より0.6ポイント上昇し、全国14位となっています。

公共下水道の整備状況を見ると、平成29年度末の処理区域内人口は109万2千人で、普及率は79.9%となっています。平成20年度末と比べると、処理区域内人口は103万4千人より5万8千人増加、普及率は73.1%より6.8ポイント増加し、全国平均の78.8%より高い水準となっています。

#### 処理区域内人口と下水道普及率の推移

資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」、  
県下水道課「下水道普及率」





## ごみ排出量

### 長期的なごみ排出量は減少傾向

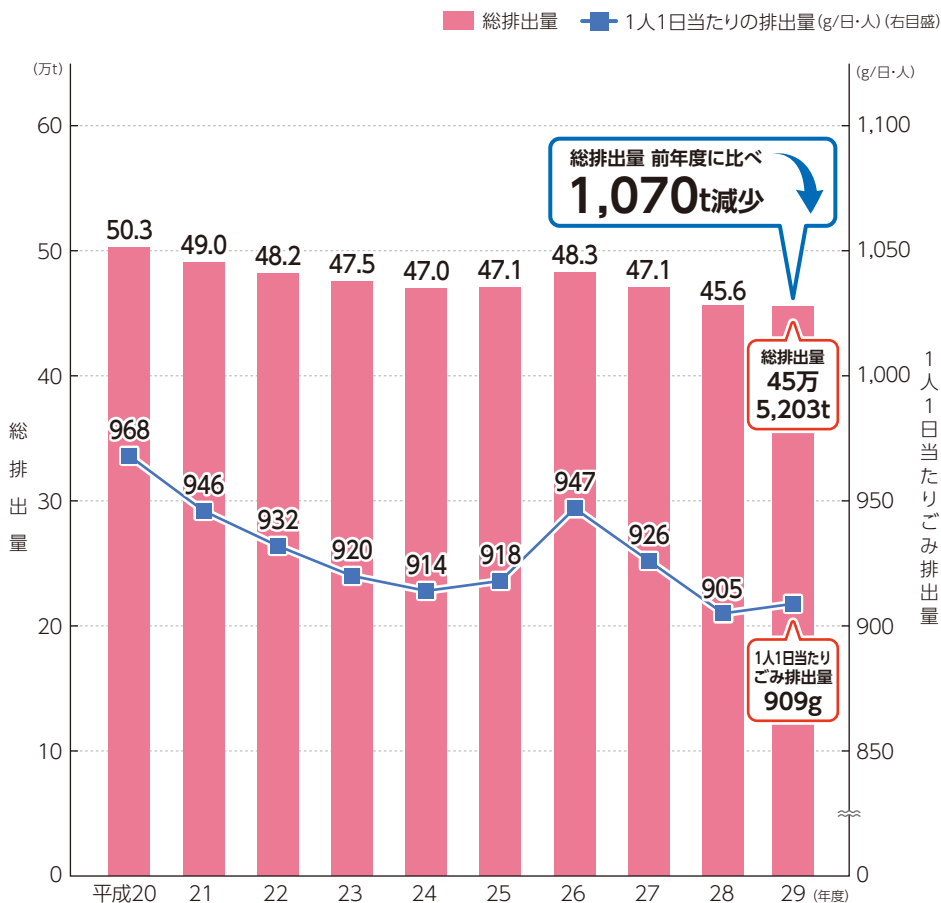
平成29年度のごみ総排出量は、45万5,203tで、前年度に比べ1,070t減少し、1人1日当たりごみ排出量は909gと前年度に比べ4g増加しました。

長期的にみると、ごみ総排出量は減少傾向にあり、平成20年度の502,550tが平成29年度では47,347t(9.4%)減少し455,203tとなりました。

1人1日当たりごみ排出量も平成20年度の968gが59g(6.1%)減少し909gとなりました。

#### ごみ排出量の推移

資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査」





## ごみのリサイクル率

### ごみのリサイクル率 16.3%

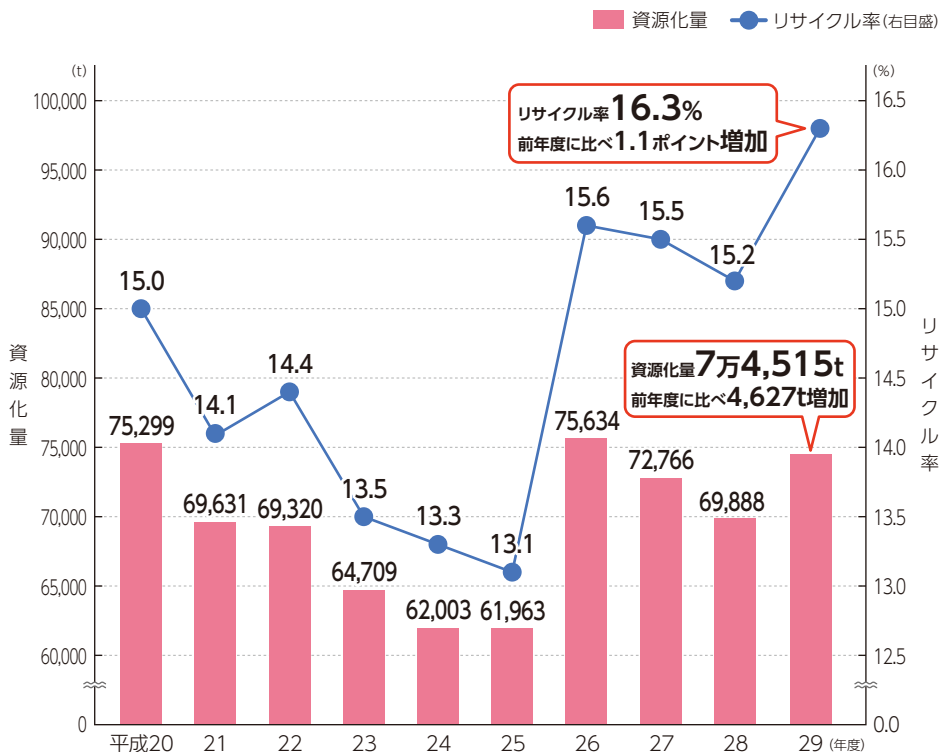
平成29年度のごみのリサイクル率は16.3%で前年度の15.2%と比べて1.1ポイント増加しました。また資源化量は7万4,515tで前年度の69,888tから4,627t増加しました。

ごみのリサイクル率は、平成20年度の15.0%の後平成25年度には13.1%まで減少しましたが、平成29年度は16.3%と平成25年度と比べて3.2ポイント増加しました。資源化量は、平成20年度の7万5,299tから減少傾向でしたが、平成29年度は平成25年度に比べ1万2,552t(20.3%)増加しています。

●ごみのリサイクル率 =  $\frac{\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用量} + \text{集団回収量}}{\text{ごみ処理量} + \text{集団回収量}}$

### ごみのリサイクル率と資源化量の推移

資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査」





## 一般廃棄物最終処分率

### 一般廃棄物の最終処分率 11.0%

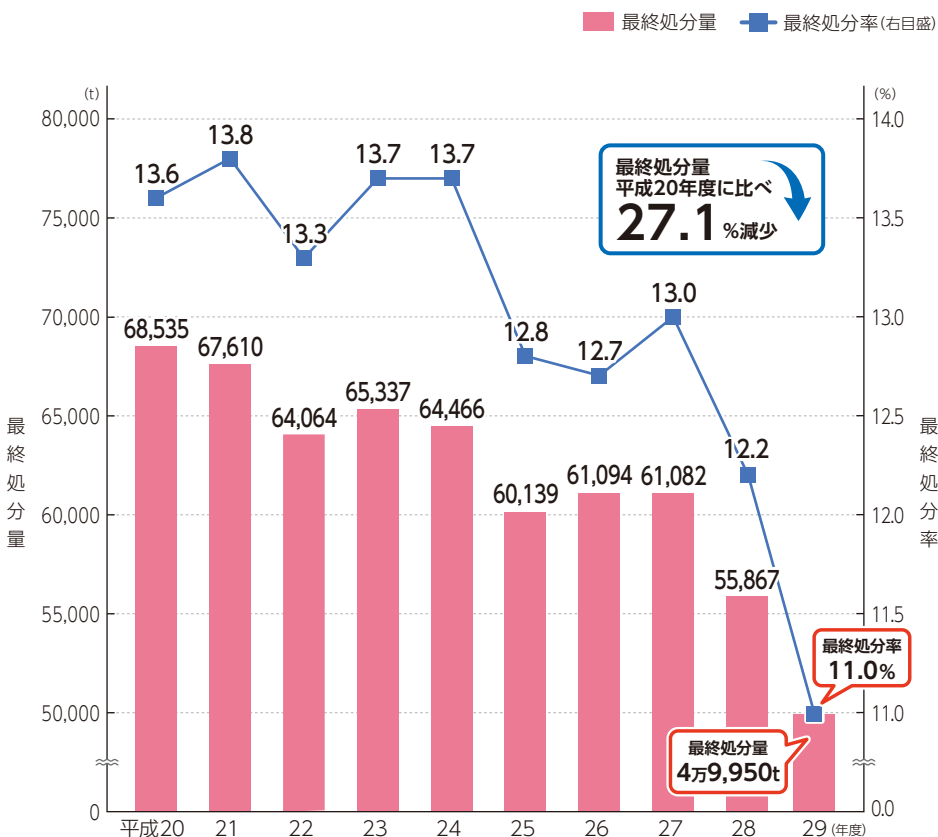
平成29年度の一般廃棄物の最終処分率は11.0%で、前年度の12.2%と比べて1.2ポイント減少しました。また最終処分量は4万9,950tで、前年度の5万5,867tから5,917t減少しました。

一般廃棄物の最終処分率及び最終処分量とも減少傾向にあり、平成20年度の13.6%、6万8,535tが平成29年度では11.0%(2.6ポイント減)、4万9,950t(27.1%減)となりました。

● 一般廃棄物の最終処分率 = 最終処分量 / 総排出量

### 一般廃棄物の最終処分率

資料:環境省「一般廃棄物処理実態調査」





# 最終エネルギー消費量

## 全国で3番目に少ない1人当たりの最終エネルギー消費量

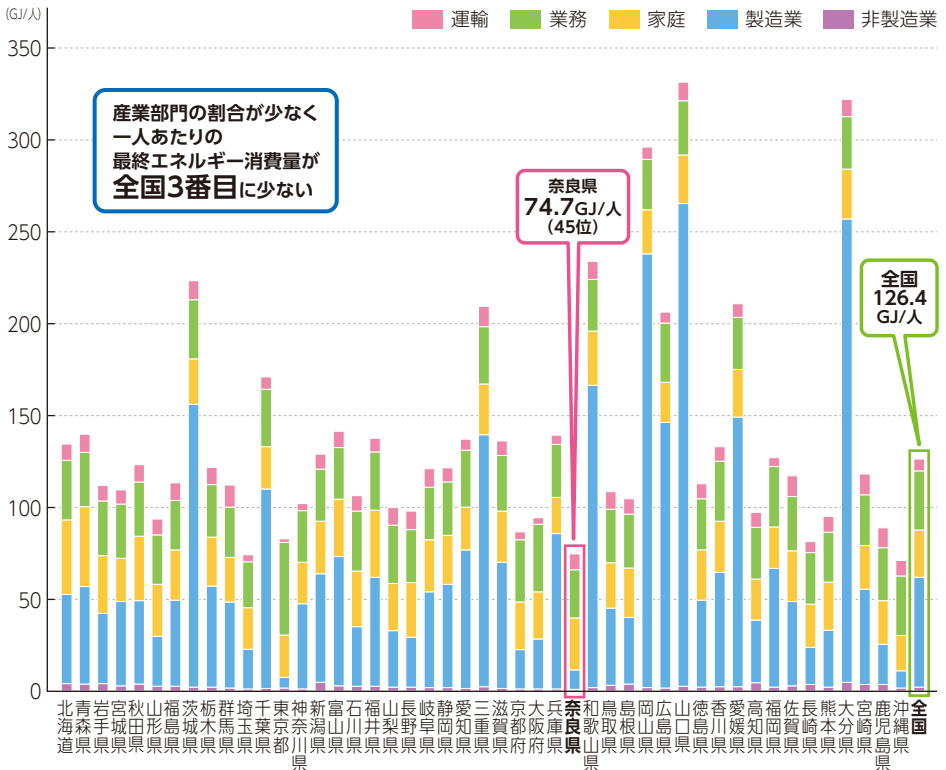
本県における最終エネルギー消費量は10万1,269TJで、全国で少ない方から7番目で、家庭部門の割合が高く、産業部門の割合が低くなっています。1人当たりの最終エネルギー消費量で、74.7GJと全国で少ない方から3番目となっています。

大規模なコンビナートや工場が多く立地し、産業部門の割合が高い瀬戸内海沿岸の県の最終エネルギー消費量が高くなっています。

- 最終エネルギー消費量…工場やオフィス、運搬や家庭で実際に消費されたエネルギー量
- GJ(ギガジュール)…仕事量、熱量及び電力量の単位、ジュールの10<sup>9</sup>倍
- TJ(テラジュール)…仕事量、熱量及び電力量の単位、ジュールの10<sup>12</sup>倍  
1ジュール=約0.24カロリー

### 1人当たりの全国業種別最終エネルギー消費(平成28年度)

資料:資源エネルギー庁  
[都道府県別エネルギー消費統計]







## 再生可能エネルギーの導入実績

### 平成30年度末の再生可能エネルギーの導入実績は 対平成26年度比で2.07倍まで増加

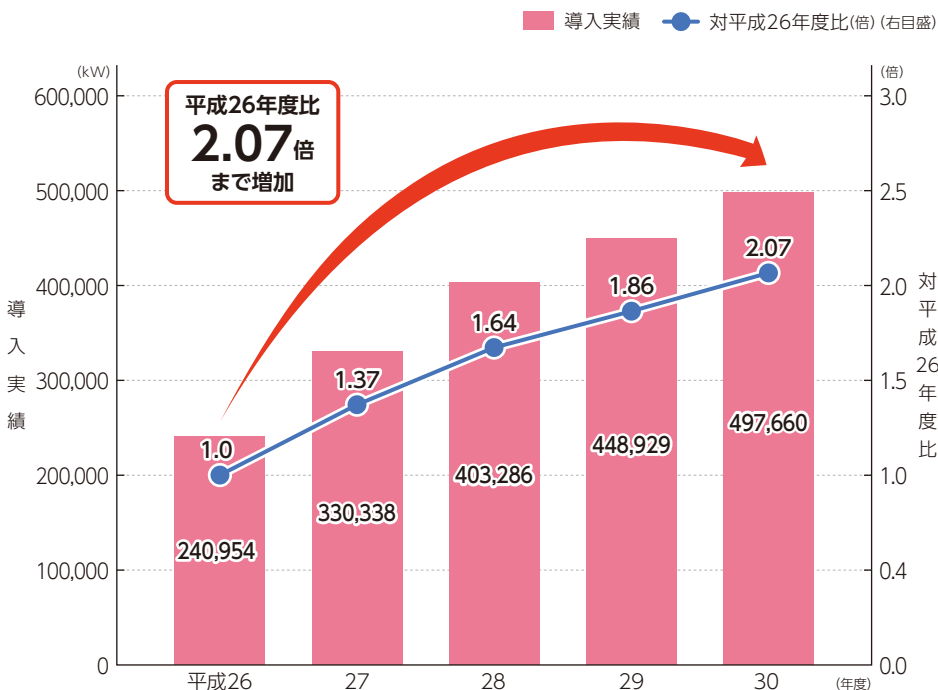
本県の再生可能エネルギーの導入実績は、平成30年度末で49万7,660kW（対平成26年度比2.07倍）で、増加傾向です。

平成30年度末における再生可能エネルギーの導入実績の内訳は、太陽光発電が97.7%、バイオマス発電2.0%、小水力発電0.3%の順になっており、本県では太陽光発電が大半を占めています。

- 再生可能エネルギー…「エネルギー源として持続的に利用することができる」と認められるものとして、太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、大気中の熱その他の自然界に存する熱、バイオマスと規定。
- 小水力発電…今まで未利用であった河川や農業用水路、上下水道施設等での流水と落差を用いて、水車を回し発電(1,000kW以下)するもの。
- バイオマス発電…間伐材、食品残さ、家畜糞尿などの生物体(バイオマス)を用いて発電するもの。

#### 奈良県内の再生可能エネルギー導入実績の推移

資料:資源エネルギー庁  
「なっとく!再生可能エネルギー」



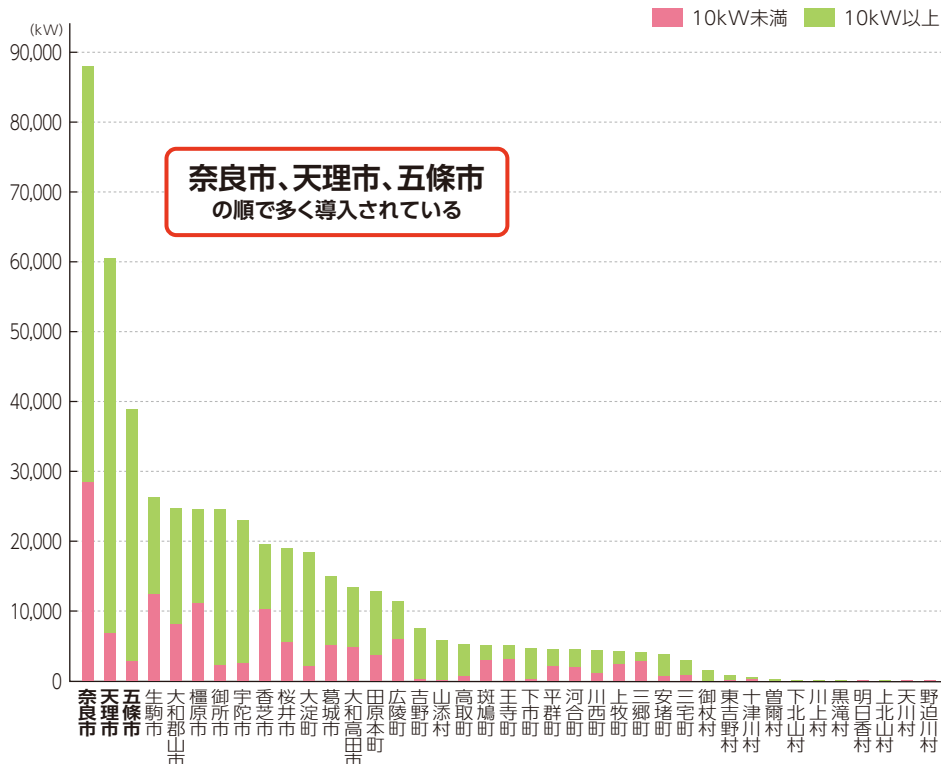
## 太陽光発電の市町村別導入実績は、奈良市が最大

平成31年3月末時点の太陽光発電の市町村別導入実績は、奈良市が最大で8万7,915kW、次いで天理市6万558kW、五條市3万8,844kWの順になっています。

- 固定価格買取(FIT)制度…再生可能エネルギーで発電された電気を、地域の電力会社(関西電力等)が一定価格で買い取ることを国が保証する制度。太陽光発電の場合、10kW未満(家庭用)の場合は10年間余剰電力を買い取り、10kW以上の場合は20年間全量買取されます。
- 太陽光発電…太陽の光エネルギーを直接電気に変換します。エネルギー源が太陽光であるため、設置する地域に制限がなく、導入しやすいシステムです。送電設備のない場所の電源や災害時などの非常用電源としても活用できます。

### 固定価格買取制度による太陽光発電の市町村別導入実績(平成31年3月末)

資料:資源エネルギー庁「なっとく!再生可能エネルギー」



奈良市、天理市、五條市  
の順で多く導入されている